

## 外部産業医面談；復職前面談の事前にお願いたいこと

1. 以下をご一読の上、メールにて、面談日の設定をお願いいたします。
2. 貴社とは顧問契約関係にありませんので、セカンドオピニオンを社員さんが受ける形式となります。
3. 料金は 30 分/66,000 円(税込)となります。面談のち、貴社宛での請求書を発行し、郵送いたします。
4. 今回の面談が貴社の就業規則に基づき外部産業医を利用する旨であることを、社員様と合意をとりつけてください。
5. 面談日までに、いくつかの書類を揃え、社員さまとの事前の面談をお勧めいたします。
6. 他の医院に通院中の社員さまの経過観察面談の場合、必要書類をメールでお尋ねください。
7. **復職判定の面談**が必要な社員さまがいらっしゃる場合、事前の面談において、「週間生活記録表」(ダウンロードサイトご参照ください)を活用し、近日の状態の把握に努めてください。
8. 復職を志している社員さまには、「2017;職場復帰時のチェックシート-②」を行っていただき、現在までの振り返りを行うよう、お伝えください。これの提出は会社に対することなく、個人情報のため当院にのみ行わせるようにしてください(事前に郵送か、当日にご持参するようご指示ください)「2017;職場復帰時のチェックシート-①」は、面談当日に行います。
9. **復職判定の面談の場合**、通勤練習を行うことを推奨いたします。方法論は、当院 WEB のダウンロードサイトにある、「復職トレーニングの概要と段階について」をご一読ください。通勤トレーニングを最低でも一週間は行うよう、ご指示ください。通勤練習の記録用紙「復職プログラム step I」をご活用ください。
10. 結果は直接社員様に行い、貴社宛の意見書の作成もいたします。**復職判定の場合**、意見書を御参考にしながら、本人からの状況報告を併せて、復職判定委員会などを通じて、社内での総合なご判断をなさってください。
11. **復職判定の面談**は、①初回(社内・社外復職トレーニング開始) ②復職判定 ③制限解除 の段階に分かれ、2~4 回程度の面談を推奨いたします。
12. なるべく、①の初回の面談は、人事総務・上司のご同伴の上、当日のフィードバックを受けることをお勧めいたします。結果のフィードバックに関して、聴取したい点などございましたら、箇条書きで事前に御提出ください。
13. 結果のフィードバックを、別の面談日(同日の別時間など)に設けたい場合、これをメールで申し込みください。別途面談料 30 分/66,000 円(税込)となります。
14. 面談日までに、各書類のご郵送をお願いいたします、メール添付でもかまいません。

**復職前面談**では、面談前～当日までに以下の書類をご準備ください

(当院 WEB のダウンロードサイトをご参照ください)

- ① 入職時の履歴書
- ② 職務経歴書
- ③ 休職に至るまでの数か月の勤怠表
- ④ **当院指定の情報提供書**;こちらの様式は直接にメール添付いたします。面談日までに、当院へ別添付の情報提供書を主治医に記載していただき、ご郵送いただくよう御指示ください。挨拶文の体裁が悪いようでしたら、ご変更ください
- ⑤ **「上司の意見書」**;面談日までに、休職に至るまでの上司から見た本人の変化、ないし評価など、病気に至る経過と、休職中のやりとりのまとめを記載した書類のご郵送をお願いします。休職前の状態、療養中の状態、現在の印象(A4 1 枚~2 枚程度;様式はありません)
- ⑥ 社員さまが記載する、「2017;職場復帰時のチェックシート-②」(当日にご持参なさるようご指示ください)
- ⑦ 記録済みの通勤練習の記録用紙「復職プログラム step I」(当日までにご用意ください)

また、再発予防のため、別紙の「こころの健康を考えよう」もご一読ください。